

## 2020年11月のオープンイノベーション宣言後の動向

### 前回サミットの振り返り

1. オープンイノベーション宣言
  - ・ 広域連携やプロジェクト推進のためリソース面を含めた態勢づくりの協力を依頼
2. 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ・ コロナ禍での医療と社会経済活動の両立
3. 各種プロジェクトの進め方
  - ・ 長崎都市経営戦略推進会議による自主推進 + 内外連携の支援・コーディネーション、案件推進の支援

ただし、「各種プロジェクトの進め方」については、長崎都市経営戦略推進会議による自主推進には無理があるため、「内外連携の支援・コーディネーション、案件推進の支援」に注力することとしました。

<前回サミット資料より>

### (参考1)各種プロジェクト

#### 県外・県内企業との連携案件

行きたくなる、住みたくなる  
まちづくり

地域の産業を担う  
人材育成・確保

長崎を知っていただく  
ブランディング

長崎をさらに発展させる  
産業振興

プロジェクト	推進主体	横断的 活動分野					
		IT	海洋	観光	他		
長崎におけるイノベーション・コミュニティの形成	地場・県外のイノベーション・コミュニティ/ハブ等						●
海洋におけるオープン・イノベーション・コミュニティ/ハブ等	地場・県外のイノベーション・コミュニティ/ハブ等		●	●			
5Gの教育面への活用検討	県外イノベーション・コミュニティ/ハブ等	●					●
長崎における課題オープン・データベースの構築	長崎の基礎自治体、県外コンサル企業等			●			●
ワーケーションを切り口とした長崎のコミュニティ醸成	長崎の基礎自治体、県外複業等推進団体、企業等	●				●	●
観光コンテンツ醸成にむけた街づくり議論	地場団体、県外建築コンサル等	●				●	
おさかなサブスク	地場水産関連企業、県外デザインファーム、IT企業等				●		
長崎におけるおさかな消費市場の整備	地場水産関連企業、県外街づくり事業者、通信事業者等				●		
伝統産業の担い手創出プラットフォーム	地場伝統産業事業者、県外ベンチャー企業等						●
斜面地MaaS	地場自動車関連企業、県外自動車メーカー等	●			●		●

前掲の前回サミット資料の各種プロジェクトの中で、特にお伝えしたいこととして、地域課題解決のための態勢づくりが進展し、以下のような拠点およびコミュニティが実現しております。

## 【オープンイノベーション拠点】

### ① [長崎大学研究開発推進機構](#)

#### 【概要】

令和2年7月に長崎県産業労働部，長崎県産業振興財団，長崎大学研究開発推進機構と三者で連携協定を締結し、「長崎オープンイノベーション拠点」を立ち上げるとともに、相互の人事交流を実施。

#### 【目的】

長崎県の産業振興及び地域課題の解決を図ることにより、地方創生の実現と将来にわたる長崎県の持続的な発展に寄与することを目的としている。

#### 【産学官連携ポリシー】

1. 社会のニーズの把握に努め、ニーズに則した研究成果を社会に発信します。
2. 技術相談や共同研究の場の提供等の支援を行い、共同研究・受託研究等を積極的に推進します。
3. 本学の研究成果の特許化を推進するとともに、技術移転を促進します。
4. **他大学，企業及び自治体との連携体制を構築して，地域の課題解決につながる取組を実施し，地域振興を推進します。**
5. 民間企業等との包括的な連携やインターンシップ等を通して実践的な教育を行い，社会に貢献しうる人材を育成します。
6. 地域社会との連携により，社会教育を含む地域の教育力の向上に貢献し，知識基盤社会の実現に向けた取組を推進します。

#### 【活動内容】

##### ◇月1回程度開催「支援人材会議」

各団体の支援人材が集まり、情報交換や拠点で連携して各種セミナーやイベントの企画、産学官での外部資金への応募の打ち合わせ等を行う支援人材会議を実施。

##### ◇年2回程度開催「トップ戦略ミーティング」

各団体のトップが集まり、「長崎オープンイノベーション拠点」の方針や方向性を協議

- R2.10 長崎オープンイノベーション拠点キックオフシンポジウムの開催
- R2.11 県・大学等と県内情報関連企業との意見交換会(共同研究・人材確保等)
- R2.12 長崎オープンイノベーション拠点ラウンジ「NOVE」開設
- R2.12 拠点連携企画の令和2年度「海洋教育フォーラム」の実施

- R3.1 九州経済産業局との連携企画「ヘルスケア関連産業参入促進セミナー」実施
- R3.2 東京大学と拠点の連携企画「長崎大学研究開発推進機構×東京大学 DLX Design Lab 連携キックオフセミナー」の実施
- R3.7 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の令和 3 年度公募事業、共創の場形成支援プログラム（地域共創分野/育成型）へ応募
- R3.8 航空分野において長崎大学の研究シーズと企業のニーズのマッチングを行う第 1 回「ながさきリエゾンハブ」を開催
- R3.10 7 月に応募していた、共創の場形成支援プログラム（地域共創分野/育成型）『インテリジェント養殖を基軸にした「ながさき BLUE エコノミー」形成拠点』が採択
- R3.12 （予定）拠点連携企画の令和 3 年度「海洋教育フォーラム」の実施

拠点での意見交換や各種活動の中で産学官の連携が深まり、企業と大学での共同研究や競争的資金の獲得などの成果が出てきている。

## ② [DIAGONAL RUN NAGASAKI（ダイアゴナルラン ナガサキ）](#)

ふくおかフィナンシャルグループ

- ・ 旧思案橋支店跡地にコワーキング施設を 2022 年 1 月 17 日オープン予定
- ・ **長崎 = 地域の人、企業 = 技術、アイデア、情報をつなぎ新しい価値を共創するための拠点となり、イノベーションに必要な様々な機能（ハード面・ソフト面）を提供**
- ・ FFG において、既に運営中の東京（DRT）、福岡（DRF）と連携して、既存の枠組みを超えた「仕組み（エコシステム）」によるビジネス機会の創出をサポート

## 【オープンイノベーションコミュニティ】

NAIGAICREW

「[NAIGAICREW](#)」とは、オープンイノベーションの推進を支援するため、広域自治体・基礎自治体・メディア・金融等が横断的に連携したコミュニティ

県外 CAC、CTC

県内 長崎県、長崎市、雲仙市、長崎放送、長崎国際テレビ、長崎文化放送、テレビ長崎、SAIKOH、長崎新聞社、十八親和銀行、長崎経済研究所、長崎都市経営戦略推進会議

※ 上記構成団体は、あくまで現時点メンバーであり限定する意図はありません。

### 【「NAIGAICREW」の役割】

- ① 長崎における地域課題抽出支援
- ② 長崎 地場企業等のネットワーク提供支援
- ③ プロジェクト実証に向けた調整支援
- ④ プロジェクトの伴走支援

### 【具体的な活動】

地元向け

オープンイノベーションの理解を深める目的

[7月21日 オープンイノベーションマインドセットセミナー開催](#)

大都市圏向け

テーマ「都市部企業 X 地方長崎 で働く」

[9月22日 オンラインシンポジウム開催](#)

[10月29日 リアルシンポジウム開催](#)

### 【プロジェクトの具体的な紹介】

- [おさかなサブスク実証事業第2弾](#)
- ヘルスケアイベント(12月4日開催予定)  
長崎のヘルスケア分野における課題解決のための新しいサービスを創出するため、企業と学生のアイデアにより、持続的な施策を構築するアイデアソンイベントを実施します。
- 茂木バレー構想  
上記【具体的な活動】の大都市圏向けシンポジウムを通じて、ワーケーションを切り口とした都市部企業のサテライトオフィス誘致を目指します。